

令和5年度 第2学年『小学音楽 音楽のおくりもの 2』評価規準

＜コーナー名＞ (扱い時数・扱い月のめやす)	評価規準例		歌唱	器楽	音楽づくり	鑑賞
＜導入＞ 「朝の リズム」 (随時扱い)	知識・技能	曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。	○			
		思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴きながら、声を合わせて歌ったり、拍に合わせてリズム打ちしたりする技能を身に付けている。	○			
	思考・判断・表現	旋律やリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。	○			
	主体的に学習に取り組む態度	歌に合わせてリズムを打つことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	○			

＜コーナー名＞ (扱い時数・扱い月のめやす)	評価規準例		歌唱	器楽	音楽づくり	鑑賞
＜スキルアップ＞ 手びょうしりレーであそぼう (毎時扱い)	知識・技能	手拍子による様々な音の特徴に、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付いている。			○	
		発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付けている。			○	
	思考・判断・表現	強弱、タイミング、打つ回数、音色などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音遊びを通して音楽づくりの発想を得ている。			○	
	主体的に学習に取り組む態度	手拍子で様々な表現をする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。			○	

題材名 (扱い時数・扱い月のめやす)	題材の評価規準例		歌唱	器楽	音楽づくり	鑑賞
強さや はやさをかんじて (6 時間扱い・4～5 月)	知識・技能	曲想と、強弱や速度、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。	○			○
		思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	○			
	思考・判断・表現	強弱や速度、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌詞や曲想に合った表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、曲の楽しさを見いだして聴いたりしている。	○			○
	主体的に学習に取り組む態度	強弱の変化を捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	○			

題材名 (扱い時数・扱い月のめやす)	題材の評価規準例		歌唱	器楽	音楽づくり	鑑賞
リズムや ドレミと なかよし (8 時間扱い・6～7 月)	知識・技能	曲想とリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景との関わりに気付いている。	○			○
		発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能や、階名で模唱したり、リズム譜などを見て演奏したりする技能を身に付けている。	○	○	○	
	思考・判断・表現	リズムなどを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、言葉とリズムとの関わりや曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いをもったり、音遊びを通して音楽づくりの発想を得たりしている。			○	
	主体的に学習に取り組む態度	歌に合わせてリズムを打つことや鍵盤楽器の演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	○	○		

＜コーナー名＞ (扱い時数・扱い月のめやす)	評価規準例		歌唱	器楽	音楽づくり	鑑賞
＜音の スケッチ＞ 音の かさなりや リズムを えらんで 合わせよう (3 時間・7 月)	知識・技能	音の重なりや、フレーズのつなげ方の特徴に、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付いている。			○	
		思いに合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付けている。			○	
	思考・判断・表現	音の重なりやリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていくなかについて思いをもっている。			○	
	主体的に学習に取り組む態度	音の重なりを選んで表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。			○	

＜コーナー名＞ (扱い時数・扱い月のめやす)	評価規準例		歌唱	器楽	音楽づくり	鑑賞
＜めざせ 楽き名人＞ 「かっこう」 「ドレミの トンネル」 (毎時・9 月～)	知識・技能	楽器の音色と演奏の仕方との関わりに気付いている。		○		
		「指くぐり」「指またぎ」の奏法や、思いに合った表現をするために必要な、範奏や伴奏を聴いたり、リズム譜などを見たりして演奏する技能を身に付けている。		○		
	思考・判断・表現	旋律、拍、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。		○		
	主体的に学習に取り組む態度	ドレミで歌ったり演奏したりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。		○		

題材名 (扱い時数・扱い月のめやす)	題材の評価規準例		歌唱	器楽	づ音楽り	鑑賞
きよくに 合った 歌い方 (4 時間扱い・9 月)	知識・技能	曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。	○			
		思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けている。	○			
	思考・判断・表現	旋律や音色などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った歌い方を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、曲や演奏の楽しさを見いだして聴いたりしている。	○			○
	主体的に学習に取り組む態度	曲想や歌詞を生かして表現する活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	○			

＜コーナー名＞ (扱い時数・扱い月のめやす)	評価規準例		歌唱	器楽	づ音楽り	鑑賞
＜音の スケッチ＞ どんな 音が きこえるかな (2 時間・9～10 月)	知識	身の回りの様々な音の特徴に、それらの生み出す面白さなどと関わらせて気付いている。			○	
	思考・判断・表現	音の高さや長さ、音色、強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、それぞれの特徴を捉えて聴いている。			○	
	主体的に学習に取り組む態度	身の回りの音を探したり聴いたりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。			○	

題材名 (扱い時数・扱い月のめやす)	題材の評価規準例		歌唱	器楽	づ音楽り	鑑賞
いい 音 見つけて (4 時間扱い・10～11 月)	知識・技能	曲想と音色など音楽の構造との関わりに気付いている。				○
		思いに合った表現をするために必要な、音色に気を付けて楽器を演奏する技能を身に付けている。		○		
	思考・判断・表現	音色やリズムなどを聴き取り、その面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見だし、曲全体を味わって聴いたり、歌詞に合った音色を工夫し、どのように表すかについて思いをもったりしている。		○		○
	主体的に学習に取り組む態度	楽器の音色やリズムに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。		○		

＜コーナー名＞ (扱い時数・扱い月のめやす)	評価規準例		歌唱	器楽	づ音楽り	鑑賞
＜につぼんのうた みんなのうた＞	知識・技能	曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。	○			

「タやけ こやけ」 (共通教材) (2 時間扱い・11 月)		思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けている。	○			
	思考・判断・表現	旋律やフレーズを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。	○			
	主体的に学習に取り組む態度	歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	○			

＜コーナー名＞ (扱い時数・扱い月のめやす)	評価規準例		歌唱	器楽	音楽づくり	鑑賞
＜めざせ 楽き名人＞ 「こぎつね」 (毎時扱い)	知識・技能	曲想とフレーズなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。		○		
		手の移動などの奏法や、思いに合った表現をするために必要な、階名で模唱したり範奏を聴いて演奏したりする技能を身に付けている。		○		
	思考・判断・表現	旋律やフレーズ、反復を聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。		○		
	主体的に学習に取り組む態度	曲想にふさわしい演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。		○		

題材名 (扱い時数・扱い月のめやす)	題材の評価規準例		歌唱	器楽	音楽づくり	鑑賞
おまつりの 音楽 (3 時間扱い・12 月)	知識・技能	曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。	○			
		思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	○			
	思考・判断・表現	音色やリズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、演奏の楽しさを見いだして聴いている。				○
	主体的に学習に取り組む態度	いろいろな太鼓の音に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。				○

＜コーナー名＞ (扱い時数・扱い月のめやす)	評価規準例		歌唱	器楽	音楽づくり	鑑賞
＜音の スケッチ＞ おまつりの 音楽を つくろう (3 時間・12 月)	知識・技能	太鼓の音やリズムのつなげ方の特徴に、それらが生み出す面白さなどに関わらせて気付いている。			○	
		思いに合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付けている。			○	
	思考・判断・表現	リズムを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、簡単なリズムをつくる。			○	

		ることを通して音楽づくりの発想を得たり、どのように音を音楽にしていくなかについて思いをもったりしている。				
	主体的に学習に取り組む態度	太鼓のリズムをもとに音楽をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。			○	

題材名 (扱い時数・扱い月のめやす)	題材の評価 規準例		歌 唱	器 楽	づ 音 楽 り	鑑 賞
きょくの ながれ (2 時間扱い・1 月)	知識	曲想と音色など音楽の構造との関わりに気付いている。				○
	思考・判断・表現	音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見だし、曲全体を味わって聴いている。				○
	主体的に学習に取り組む態度	音楽の構造に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。				○

題材名 (扱い時数・扱い月のめやす)	題材の評価規準例		歌 唱	器 楽	づ 音 楽 り	鑑 賞
くりかえしと かさなり (3 時間扱い・1～2 月)	知識・技能	曲想と速度や反復など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景との関わりに気付いている。	○			
		思いに合った表現をするために必要な、互いの声や楽器の音を聴き、声や音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	○	○		
	思考・判断・表現	反復、音の重なり、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもったり、曲の楽しさを見だして聴いたりしている。	○	○		○
	主体的に学習に取り組む態度	曲想を感じ取って表現する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	○	○		

題材名 (扱い時数・扱い月のめやす)	題材の評価規準例		歌 唱	器 楽	づ 音 楽 り	鑑 賞
みんなで 合わせて (4 時間扱い・2～3 月)	知識・技能	曲想と拍や旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。	○			○
		思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	○			
	思考・判断・表現	音色や音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った表現を工夫し、どのように演奏したいかについて思いをもっている。	○	○		
	主体的に学習に取り組む態度	曲想を感じ取って歌ったり聴いたりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	○			○

＜コーナー名＞ (扱い時数・扱い月のめやす)	評価規準例		歌唱	器楽	づ音楽り	鑑賞
<にっぽんのうた みんなのうた> 「春が きた」 (共通教材) (1時間扱い・3月)	知識・技能	曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。	○			
		思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声や発音に気を付けて歌う技能や、階名で模唱したり暗唱したりする技能を身に付けている。	○			
	思考・判断・表現	旋律などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。	○			
	主体的に学習に取り組む態度	歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	○			

コーナー名 (扱い時数・扱い月のめやす)	評価規準例		歌唱	器楽	づ音楽り	鑑賞
<音の スケッチ> みんなの 音楽時計をつくろう (4時間扱い・3月)	知識・技能	音型の反復について、それらが生み出す面白さなどに関わらせて気付いている。			○	
		思いに合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付けている。			○	
	思考・判断・表現	音楽の縦と横との関係や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていけるかについて思いをもったり、自分たちのつくった音楽と共通するところや、曲の楽しさを見いだして聴いたりしている。			○	○
	主体的に学習に取り組む態度	音型を組み合わせる音楽をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。			○	

コーナー名 (扱い時数・扱い月のめやす)	評価規準例		歌唱	器楽	づ音楽り	鑑賞
クリスマスソングを歌おう (1時間扱い・随時)	知識・技能	曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。				○
		思いに合った表現をするために必要な、互いの声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	○			
	思考・判断・表現	旋律や速度などを聴き取り、それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、曲の楽しさを見いだして聴いたりしている。				○
	主体的に学習に取り組む態度	曲想や、歌詞と旋律との関わりを感じ取って聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。				○

○＝本評価規準例における中心的な項目